

わくわく

Vol.
22
2023年3月

わくわくウォーク ③

豊かな実りと助け合いのまち 北ノ台・深大寺北町

手作りの味わい「びいす 革紐ストラップ」
みんなにやさしいまち調布「イオンシネマシアタス調布」



調布市福祉作業所等連絡会

調布市福祉作業所等連絡会 加盟団体

(N)=NPO法人、(福)=社会福祉法人、(一社)=一般社団法人、(株)=株式会社、(有)=有限会社、(合)合同会社



障害のある人の仕事や活動の場

- (福)新の会
はあと・ふる・えりあ:042-490-8625
ベーカリー&カフェ「ふあんふあ〜れ」:042-490-8637
- (N)エクセルシア
リサイクルショップ 不思議屋:042-489-3754
- (福)大泉旭出学園
旭出調布福祉作業所:042-485-5885
- (福)くすのき会
調布くすの木作業所:042-486-9129
シェア:042-481-1157/かれーや:042-440-2534
結の里:042-442-2023
- (N)クッキングハウス会
クッキングスター:042-498-5177
レストラン クッキングハウス:042-488-6369
ティールーム クッキングハウス:042-484-4103
- (N)高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム
調布ドリーム/リサイクルショップ夢市:042-444-3068
- (福)新樹会
創造農園:03-5314-7081
カフェ「空と大地と」:03-5314-7082
創造生活:03-5384-7066
- (福)巢立ち会/こひつじ舎:042-488-4433
- (N)爽々苑
爽々苑:042-480-8294
爽々苑やわらぎの家:042-481-6262
- (N)だいち
だいち調布事業所:03-6279-6482
だいち調布第2事業所:042-426-9555
だいち調布第3事業所:03-5315-5981
- (福)調布市社会福祉協議会
調布市希望の家 本場:042-481-7700
調布市希望の家 分場:03-3305-7737
希望の家深大寺:042-426-8577
障害者地域活動支援センター ドルチェ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団
すまいる 本場/フレッシュベーカリーすまいる:042-481-7723
すまいる 分室/ベーカリー&カフェ「ほっとれ〜」:042-426-9481
デイセンターまなびや:042-442-9552
そよかぜ:042-481-7663
ちょうふだぞう:042-487-4552
- (N)調布心身障害児・者親の会
びいす:042-230-9776
下石原びいす:042-480-5775
- (福)調布を耕す会
しごと場大好き:042-486-1022
しごと場大好き国領:042-444-3733
カフェ大好き:042-481-3933
- (N)羽ばたく会
めじろ作業所:042-443-1633
カフェギャラリー「さえざり」:042-444-8818
- (N)ひなげしの会
第1ポビーの家:042-483-4230
第2ポビーの家:042-483-7090
第3ポビーの家:042-426-7506



障害のある子どもの療育と放課後・余暇活動の場

- (N)ファーストステップ
ファーストステップ(就労)/Gallary&Café Pedalo:042-426-4223
ファーストステップ(生活):042-444-1573
- (N)Mito Project /natural meal & cafe キナリヤ:03-6676-9627
- (N)ゆうゆうくらぶ/ゆうわーく:042-430-0844
- (N)らぶらんど/らぶらんど調布:050-3578-1395
- (N)リフレッシュ工房/リフレッシュ工房:042-486-4531
- (N)わかばの会
わかば事業所 042-486-3174
わかば第一事業所 042-484-1360
わかば第二事業所 042-488-2870
- (株)絆/放課後等デイサービス という:042-444-6959
- (N)空の翼/ウイング調布:042-426-7748
- (株)シエンズ/放課後等デイサービス たんぼぼ:042-444-0471
- (一社)生活支援ネット
アーリーバード:042-446-2550
アーリーバード柴崎:042-499-6030
- (合)チル・リブ/チル・リブ西調布ルーム:042-452-8501
- (福)調布市社会福祉協議会
放課後等デイサービス びっころ:042-490-6675
- (N)ちょうふの風/ちょうふの風:042-444-5514
- (N)なないろの会
クレヨンキッズ:042-490-3933
れいんぼー:042-499-6777
- (N)にこにこの会
にこにこキッズルーム:042-499-5660
放課後等デイサービスふくふく:042-444-7807
- (株)HITOWAキッズライフ/アイビーキッズ布田:042-444-7182
- (株)ファミリーホーム/ドリームボックス下石原:042-444-7155
- (N)ふみ月の会
ふみ月チャレンジ染地:042-486-9901
- (株)ベイフオワード
わかば仙川店:03-5969-9047
わかば西調布店:042-426-7982
- (N)ポコポコ・ホッピング
ポコポコ・ホッピング神代団地:042-483-1114
ポコポコ・ホッピング富士見町:042-486-5922
- (一社)ライフタイムコンディション
KiZuNa調布:042-444-1980
KiZuNa柴崎駅前:042-444-0045

その他

- (福)調布市社会福祉事業団
調布市立ゆずのき学童クラブ:042-444-6644
なごみ:042-481-7371
- (N)ふみ月の会/ふみ月の家:042-446-0633

調布市福祉作業所等連絡会ガイドブック
わくわく

わくわく22号
2023年3月発行
発行 調布市福祉作業所等連絡会
調布市布田2-26-8-101
042-481-3201
fuku-renraku@tbz.t-com.ne.jp

編集 NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット
デザイン 古田 裕(FULL_DESIGN)
写真 楠 聖子

調布市福祉作業所等連絡会
ホームページ





豊かな実りと助け合いのまち

北ノ台・深大寺北町界隈

福祉事業所で働くメンバーとまちのつながりを紹介するシリーズ、3回目は「わかば第一事業所」が北ノ台地域の一員としてまちに溶け込んで活動する様子を紹介します。

地域の社会資源として 認識される作業所に

武蔵野の面影を残す閑静な住宅街にある「わかば第一事業所」。樹林や畑が点在し、四季折々の自然の恵みを感じられる地域にあります。「日頃の活動を通して、何かあったときに『わかばのメンバーは大丈夫かな』と気にかけてもらえるような関係性が自然とできていっていると感じます」(わかば第一事業所施設長・長尾さん)

福祉作業所が地域との関わりを持つことの大切さを、東日本大震災の経験から痛感したという長尾さん。今の場所に転移した2013年は、ちょうど北ノ台地域の課題を様々な分野の人がつながって協力し解決を目指す地区協議会設立準備委員会の動きがあり、近隣の「希望の家深大寺」と一緒に参加。地域と深く関わるようになったのだそう。「例えばこの地域の一大イベント『北ノ台ふれあい朝市』に本店、地域パトロールへの参加などをしていきます。また、毎年10月末に開催している『わかばまつり』では近隣

住民のみなさんが参加してくださったり、自治会の方に受付を手伝ってもらったり。地域のご縁で、ご近所の「MIEN」さんからお仕事の依頼もいただいています」(P3)

一緒にわくウォーク!

わかば第一事業所

「特定非営利活動法人わかばの会」が運営する知的障害のある人の通所施設。外部講師に入ってもらうことなどにより多様な選択活動を提供し、主体的に活動の幅を広げていけるよう支援。



同じ地域に住む仲間同士 農作業の交流も

準備委員会を経て2015年に発足した「北ノ台まちづくりネットワーク」(北ノ台小地区協議会)会長の矢田部正照さんは、ご自身の畑を作業所のメンバーの農作業体験に開放するなど、日頃から関わりも深い方です。「同じ地域に住む仲間同士」という気持ちで接しています。作業所のメンバーにとっても土に触れる活動は刺激になるようで、ジャガイモやサツマイモの収穫時はみんな目が生き生きして……こちらもうれしくありませんね。わかばさんからも積極的に関わろうとしてくれるので、いい関係が作りやすいと思います。「北ノ台まちづくりネットワーク」の活動も同様で、相互に関わって助け合おうという気持ちが大変。分野別グループに分けて特色

ある活動をしてもらっています」わかば第一事業所メンバーのウォーキングコースでもある「調布市立深大寺保育園」園長の田中賢介さんも「北ノ台まちづくりネットワーク」に準備段階から関わってきたお一人。園は「北ノ台ふれあい朝市」の会場提供という形で協力しています。「保育園を会場とすることで若いご家族が来やすく、また、日頃は保育になじみのない高齢の方にも地域の子育て環境を見ていただけるなど、様々な世代の交流の場になっていると思います。地場野菜販売以外にも福祉等の相談窓口や助産師さんの相談ブースなども設置。園の職員も地域に関心を持ち、関わってくださるようになったと感じています。「ここに保育園があつてよかった」と地域に必要とされる存在を目指して協力を続けたいですね」(田中さん)

「北ノ台まちづくりネットワーク」会長の矢田部さん(左)とわかば第一事業所の長尾さん(右)。隔月の役員会のほか日頃からお付き合いがあります。



自然に恵まれた深大寺北町界隈。「わかば第一事業所」のメンバーは毎日楽しくウォーキングしています。



広い園庭のある市立深大寺保育園。「北ノ台ふれあい朝市」では園庭はもちろん室内も開放。



調布市立深大寺保育園 園長 田中賢介さん

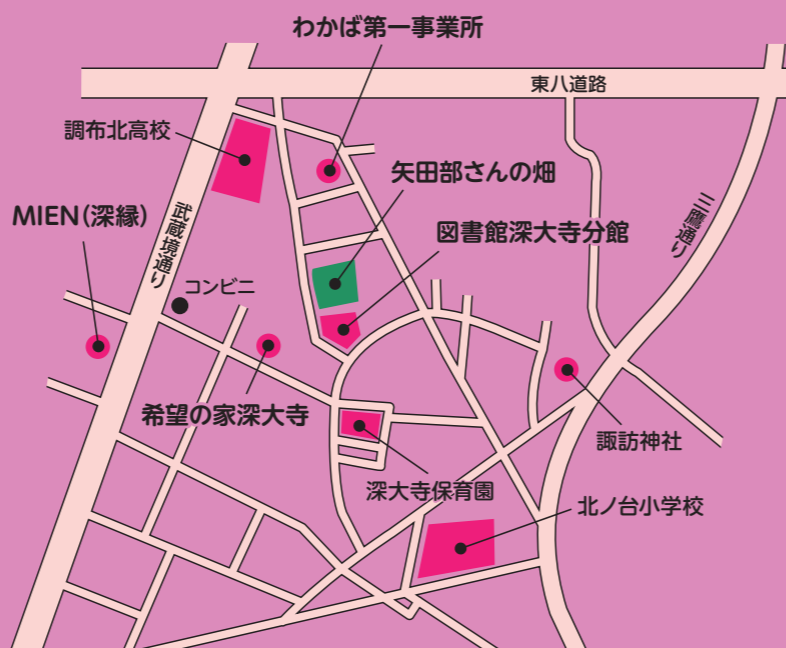
北ノ台まちづくりネットワーク

2015年2月、市内15番目の地区協議会として設立。北ノ台地域に住む人たちが、相互に助け合い協力しながら、さらに住みやすく安全で安心なまちづくりを推進していくための「地域のネットワークづくり」を基本姿勢に据えて活動。地場野菜・花などを販売する春と秋の「ふれあい朝市」、地域交流の場である「ふれあいサロン」、地域の美化活動など活発に活動。



ちよふ地域コミュニティサイト
ちよみっと 紹介ページへ

北ノ台・深大寺北町エリア



深大寺発の美しい縁^{へり}バッグの縫製を担当しています

「ちょうふのおみやげ2019」にも選ばれた量の縁を使ったハンドメイドの「縁(へり)バッグ」。「わかば第一事業所」にほど近い小林量店併設の「MIEN(深縁)」で製作・販売している、オリジナル商品です。事業所では、縁と縁を縫い合わせてバッグの生地にする作業をメンバーが担当しています。

「主人が参加している調布市社会福祉協議会からの紹介で「わかば第一事業所」さんをお願いするようになりました。量縁は丈夫な分、厚みがあるので縫製も技術が必要。当初は苦勞されていたようですが、どんどん上手になって、とても助かっています」(店主・小林孝子さん)



縫製用の量縁は、縫い合わせる順番に組み合わせてまとめてあります。



メンバー自身が選んだ量縁でオリジナル作品を作製することも。朝市などで販売。



今日は月1回の納品。布の形に縫製した完成品を持参して検品してもらって完了。次月分の作業内容の説明を受け、材料を受け取ります。



今月分のお仕事の工賃の受け取り。直接現金でいただけるのでうれしさもひとしお。



「縁バッグ」は色の美しさはもちろん、とても軽くて丈夫なのが特長です。

MIEN(深縁)

約300種類の縁の中から、好きな色や組み合わせを選ぶセミオーダーで世界にひとつだけのオリジナルバッグも作れます。ポーチやコサージュなどの小物も人気。



調布市深大寺北町6-18-4
070-6671-8842

逸品誕生ストーリー vol.5

革紐ストラップ

使うほどなじむ手作りならではの味わい

色や素材の組み合わせはみんなでアイディアを出し合って

「びいすスティック」などの焼き菓子でも有名な、福祉作業所「びいす」の、もう一つの定番がオリジナルの革製品。中でも細い革紐を編んで作るストラップやキーホルダーは、一つ一つ違う色合いと上品な質感が魅力の、自慢の逸品です。

担当の駒崎マリ子さんにお話を伺いました。「2011年の開所にあたり、他の作業所にはない目玉になる製品を求めてたどり着いたのが革細工。以来10年以上工夫を重ねて作り続け、ナスカンやリールなど用途の違う金具を組み合わせて、製品のバリエーションも増えました。出来上がりの要となる紐編みは、革の表側をしっかりと出しながら、適度な強さで均一に仕上げるための技術に加えて、何より根気が必要な作業。メンバーみんなが得意なわけではありませんが、各々できることを分担。色や素材選び、組み合わせは職員とメンバーと一緒にアイディアを出し合い、時には流行を意識した新作などにもチャレンジしています。コロナ禍で今はお休みしていますが、浅草橋などにみんなで材料の革や金具を買い出しに行くのも楽しみのひとつです。革細工の魅力は、色や素材の質感によって出来上がりの表情が全く変わってくる。お好みに合わせてのオーダーも承っています」

びいす

わくわく編集部が見つけた福祉作業所メイドの逸品をシリーズで紹介。今回はハンドメイドの本革小物が人気の「びいす」にお邪魔しました。



「普段使いはもちろん、プレゼントにもおすすめ」と駒崎さん。



編み作業。ずれないように固定して集中して編んでいます。



編む、縫う、など分担しそれぞれ作業に取り組んでいます。



ミニバッグキーホルダーなどの革小物も人気があります。



基本情報

びいす

調布市深大寺元町4-7-12
042-230-9776

逸品に出会える場所

「びいす」の革製品は、調布市総合福祉センター1階「わかくさショップ」(月・水・金10時～15時)や「ベーカリー&カフェ ほととれ〜」などで販売しています。

十人十色の個性を見極め生かす支援

すまいる 池田 瑞紀さん

ファンも多い人気のパン
新作はみんなで開発

「すまいる」は種類豊富なパンを手作りし、「フレッシュユベーカー」すまいるの名で販売しており人気です。そこへ異動して1年という池田さん。
「パンの製造に携わるのは初めてで、慣れるまでは大変でした。『すまいる』のパンは、職員がレシピアを受け継ぎ、新作はメンバーも一緒にみんなで開発しているのが特長。近隣の施設への配達や『ペーカリー&カフェほっとれ』な

ど市内の各所でも販売しており、楽しみにしてくださっている方も多いので、メンバーも職員もやりがいを持って働いています。その分、種類も数多く仕事量もあるのですが、メンバー一人一人の毎日の心や体のコンディションには特に気を付けています。変化を見逃さず、背景にあるその方の状況や気持ちを探る視点には、前任の「子ども家庭センターすこやか」での支援の経験も役立っていると感じますね。今後も様々な関わりを通じて支援の幅を広げていきたいと思っています」

メンバーの作品をいかした
グッズの製品化も

2017年に開所したファーストステップは、受注作業のほか、メンバーによるアート作品やグッズの制作販売も手掛けているのが特長。秋山さんは美術学校卒の経歴を生かしアートの支援を担当しています。「メンバー一人一人のポテンシャルの高さ、どれもはずれがない作品に毎日刺激をもらっています。アートを活動に取り入れているとはいえ、絵が得意なメンバーばかりではなく、全く絵筆を持たないという方もいるの

アートが引き出す一人一人の可能性 ファーストステップ 秋山 葉さん

です。けれど、ほんのちよつと、その方に合わせて取り組みやすい素材を用意したり声かけの工夫をするだけで『え？』と思うようなパワーのある作品を生み出してくれることが多々あります。うまく見せようなどという迷いのない、まっすぐな彼らの感性と独創力にはリスベクトしていますね。今後、プロのアートデザイナーと共同で、新たにグッズを商品化する計画もあり、わくわくしています」



本格的なパン焼きオープンも備えたパン工房。レポートリーは約50種類！



調布市社会福祉事業団 すまいる

飛田給、味の素スタジアム近く。焼き立てのパンやお菓子は施設内でも販売し、安くておいしいと近隣の方にも喜ばれています。

調布市西町290-4
042-481-7723



アート活動の時間。障害者アート展等で受賞実績のあるメンバーも。



ファーストステップ (就労継続支援B型)

「好きを仕事に」をコンセプトに、アート活動のほか様々な活動を提供。併設の「gallery&cafe pedalo」でメンバーの作品展示やグッズの販売も

調布市染地3-1-946
042-426-4223



調布市内の福祉作業所や放課後等デイサービスでは、ボランティアや職員の募集を行っている施設もあります。詳細は各事業所にお問い合わせください(本誌裏表紙に一覧)

みんなにやさしいまち ちょうふ

「障害のある人が利用しやすい」場所は誰にとってもやさしい場所。障害がある人に配慮がある施設やお店をシリーズで紹介しします



駅から2分とアクセス抜群。劇場に続く歩道は広く歩きやすい。



「系列すべての映画館で障害を持つご本人と付き添いの方2名までは割引料金を設定しています」



字幕ガイド表示メガネ「スマートグラス」を無料貸し出し。イオンシネマのホームページのフォームから、またはお電話でご予約を。



イオンシネマ シアタス調布

調布市小島町2-61-1
トリエ京王調布C館
042-490-0039

障害のある方も楽しめる バリアフリーの映画館 イオンシネマ シアタス調布

障害のある方を支援する様々な工夫や最新設備

2017年「映画のまち調布」待望の映画館として開館。「バリアフリー」をコンセプトに、お子さま連れや高齢、障害のある方などさまざまな安心し快適に映画を楽しんでもいただける設計です。「4DX」などの特殊設備を除く原則全てのスクリーンに車椅子スペースを設置し「だれでもトイレ」は館内に3カ所あります。また、多くの映画が視覚や聴覚が不自由な方向けの支援アプリ「HELLO! MOVIE」や「UDCast」に対応していますので、ご自身のスマートフォンで音声ガイドを聞いたり、無料で貸出ししている字幕ガイド表示メガネ「ス

マートグラス」で鑑賞していただけです。当館はイオンシネマ系列の中で特に「スマートグラス」の貸出数が多く、障害のある方も利用しやすい劇場になっているのかもしれないとうれしく感じています(総支配人・小原洋介さん(写真左上))
また、毎年、調布市福祉作業所等連絡会が障害理解啓発を目的に開催している福祉映画上映会の会場が2019年からシアタス調布に。「今年2月18日、数々の映画賞を獲得した『37セカンズ』を主演の佳山明さんのトーク付きでの上映会を開催。障害のある方がひとりでも多く映画館に足を運び、親しみでもらうきっかけになれば、と思います。ぜひ継続して協力させていただきます! (小原さん)

第9回ほっとハート in 調布

調布市・府中市・多摩市の3市共同開催で障害福祉施設のオリジナル製品を販売する「ほっとハート」が1月28日、実に3年ぶりに調布市駅前広場で開催されました。多数の福祉作業所の参加に加え、フード屋台やヒーローショー、ゆるキャラパレードなどお楽しみも盛りだくさん。晴天に恵まれて大いに盛り上がりました。ご参加ご協力の皆さまありがとうございました。



「無印良品」で市内作業所製品の販売を開始

調布バルコ3階の「無印良品」で2月から「しごと場大好き」のジェラートの販売が始まりました。今後も取り扱い製品を増やしていければと期待しています。

新規加入事業所紹介

NPO法人空の翼 ウイング調布

調布市調布ヶ丘4-43-1
パークアベニュー 1階-5
042-426-7748

HITOWA キッズライフ株式会社 アイビーキッズ布田

調布市国領町1-9-3
小谷田ビル
042-444-7182

Topics